大牟田都市計画再開発地区計画の変更 (大牟田市決定) 都市計画旭町・東新町地区再開発地区計画を次のように変更する。

名称	旭町・東新町地区再開発地区計画			
位置	大牟田市旭町2丁目、東新町1丁目外			
面積	約 9.0 h a			
地区計画の目標	大牟田市の都市活力の向上と魅力的な市街地形成に寄与する ために、都心部に近接する大規模な工場用地の用途転換による 広域的商業施設等の建設と併せて、公益施設等の整備を行ない 土地の合理的な高度利用と都市機能の更新を行なう。 開発にあたっては、広域的商業施設を主体に業務・娯楽機能 との複合市街地を形成する。			
土地利用の方針	商業・娯楽・業務等の複合機能を備えた新しい都心市街地を 形成するために、土地利用の方針を以下のように定める。  1) 整備する施設については、周辺環境との調和と良好な景 観形成に配慮するとともに、来街者にとって利便性、快適 性、機能性が確保できる配置とする。  2) 小売業を営む店舗や飲食店等については、東側及び工業 用地に面する南東部及び南部と三池鉄道に接する南西部に 掛けて配置し、商工分離を視覚的に確保する。  3) スポーツ、アミューズメント施設の配置については、利 便性を考慮して小売業店舗、飲食店等の中心部に配置する。  4) 業務施設の配置については、既存施設がある国道208 号側に配置し、都市景観にも配慮した機能の集約化を図る。  5) 公益施設の配置については、国道208号に近接するモニュメント広場に接する位置に配置し、来街者並びに周辺 住民の利便性の向上を確保する。			

区域の整備、開発及び保全に関する方針		:共施設等 整備の方針	道、浅 <sup>z</sup> 通の確保 また、 道路を写 広場等	こついては、当該地区へのアクセス道路として重要な市 幹田町浜田町線につて、歩行者の安全性と円滑な道路交 保を図るため拡幅改良を行う。 開発地内の円滑な交通動線の確保を図るため、新たに 中央部に配置し、良好な街区形成を図る。 等については、開発地周辺の居住者に対しての利便性も て、国道208号の近接部分に配置する。	
		:築物等の :備の方針	<ol> <li>中心市街地の北の玄関口に位置する商業拠点にふさわしい、シンボル性の高い外観を有する施設整備を行なう。</li> <li>低・中層の施設建築物を計画的に配置することにより、隣接する工業地との視覚的分離を図る一方で、既存商業地との調和を図っていく。</li> <li>地区内の広場、道路、駐車場等のオープンスペースには積極的な緑化を進め、緑豊かで潤いのある都市空間の形成に努める。</li> <li>駐車・駐輪施設については、需要動向の充分な把握を行ない、適性規模を確保する。</li> </ol>		
再		 面積 約 9.0 h a			
開発等促進区	発 主要な公共施 設の配置及び 推 規模		地区幹線道路(幅員 12m, 延長約 250m) (配置は計画図表示のとおり)		
地	地	地区施設の配置及び規模		公共広場約 2,600 ㎡ (配置は計画図表示のとおり)	
区	建築物等に	地区の 区 分	地区の名称	商業・業務地区	
整			地区の面積	約 9.0 h a	
備計画	等に関する事項	関 す る る 事 用途の制限 事		次に掲げる建築物は建築してはならない  1 建築基準法別表第2(ほ)項第2号及び(り)項第2号、第3号並びに(ぬ)項に掲げるもの	
備    考			考		



